



サバティ新聞

- 高知河ノ瀬版 -
2024.9月号

高知の夏が来た！

よさこい祭りの開幕を告げる「高知市納涼花火大会」が、9日夜鏡川河畔にて開催され大輪の花々が咲き乱れました。高知の夏の夜空に広がる、4000発の花火。見に行かれた利用者様・ご家族様もいらっしゃったのではないのでしょうか？直径300メートルほどの大輪の花が、夜空を一気に明るくしてくれました。そして「第71回よさこい祭り」の前夜祭が、中央公園で幕を開けました。高知の夏・暑い夏がやってきました。直前の「南海トラフ 巨大地震注意情報」により、高知だけではなく全国に激震が走りました。

1999年「本番高知のよさこいを全国に発信したい」「全国のよさこいを、高知の人に知って欲しい」との思いで発足しました。全国のチームが高知に集う全国大会は、25年の歴史を紡ぐ。全国のよさこいが集まる場として、不可欠な存在聖地になりました。今年の祭りに参加したチームは、合計で184チーム。コロナ渦から5年ぶりに復活したチーム、南海トラフ地震情報により参加を見送ったチーム。各チームの熱い思いを胸に、踊り子が高知を縦横無尽に交差しました。各チームがマスクを外し、満面の笑みを浮かべ、汗を流しながらも踊る姿は、観客側にも熱い思いが伝わったことと思います。うちわであおいだり、声を掛けたりと観客と踊り子が一体になれる瞬間でした。また、あの大きな大漁旗(フラフ)は各チームにもよりますが、とても大きなサイズのチームが増えてきたのも特徴です。南国高知の風物詩ですね。最終日の全国大会最中に、踊り子達の別れを惜しむような涙雨が降りました。どのチームも踊りを辞めることなく、地方車から檄を飛ばしながら力を振り絞って最後まで優雅に踊り切った各チーム。フィナーレの踊り子を会場全体が包み込み、完全燃焼をした「よさこいの夏」が幕を閉じました。高知の夏は、まだまだ終わりません。



サバティの外周のお花

サバティの外周の花壇には、多肉植物のベビーサンローズ(アプテニア)がきれいなピンク色の花を咲かせています。肉厚の葉っぱで、直径3cmほどの濃いピンク色の花が地面を這うように伸びています。暑さにも寒さにも強い花なので、特に手入れもせずほったらかしです。いらなくなった花の種がありましたら、是非サバティで蒔かせてください。



新しいレクリエーション

みんなで参加しやすい、サイコロを使ったゲームを考えてみました。少しの時間でも盛り上げられる、色を当てるゲームです。机上でできるこのゲームのルールは、とってもシンプル。駒には、利用者様やご家族様にご協力いただいて集めたペットボトルのキャップを使用します。「何色が出るかを予想」して、駒を置きます。サイコロの色が予想した色と同じだったら駒が貰えるのですが、キャップを全部没収されることもあり、ハラハラドキドキのゲームになりました。



9月生まれのご利用者の皆様おめでとうございます！

12日…… 15日……
20日…… 26日……
29日……

見学・体験、随時受付中！

月	火	水	木	金
◎	◎	◎	◎	◎

・1日型：9:00～17:00
・半日型：9:00～12:15 / 13:30～17:00

どんなご相談でもお気軽にお問い合わせください！

電話  **088-837-1081**
ファックス  **088-837-1082**



CAVATY

サバティ高知河ノ瀬店

介護保険事業所番号
3970105585

機能回復リハビリスタジオ サバティ高知

〒780-8034
高知県高知市南河ノ瀬町1-2

ホームページはこちら
<https://www.cavaty.jp/>

